

女性活躍応援事業【新潟市】

地域の実情と課題

- 女性の就業率が高く、全国と比してM字カーブの谷は浅い。25歳から49歳までの年代では就業者と就業希望者の合計が女性全体の約9割を占める。
- 管理職への女性登用が進んでいない。管理的職業従事者における女性の割合は全国平均や政令市平均より低い。
- 中小企業で働く女性が多い。女性の74.9%が従業員数99人以下の事業所で働いており、ロールモデルが少ない。

事業の特徴

- にいがた女性おうえんフェスタ・・・働く女性・働きたい女性を支援することを目的に2日間に渡り、基調講演と複数の分科会を開催した。
- 働く女性のネットワークづくり交流会・・・様々な業種の方と交流を行うことにより、社外にもネットワークを作り、自身の働き方について考えるきっかけを作ることを目的に2回の講座を開催した。
- 女性の再就職支援事業・・・再就職を希望する中高年女性を対象に、再就職の成功につながるコツについてのコラムを42万部発行の広報紙に掲載した。

事業の効果

- にいがた女性おうえんフェスタ・・・15～64歳の有業率(アウトカム)は今年度分としては算出できないが、働きたいという意思が感じられる前向きな感想が多く聞かれた。
- 働く女性のネットワークづくり交流会・・・管理的職業従事者に占める女性の割合(アウトカム)は今年度分としては算出できないが、普段は接することのない職種の方同士の交流により、参加者同士が互いに高め合える機会となった。
- 女性の再就職支援事業・・・広告媒体を活用した啓発を行うことで介護により外出が難しい方へ情報を届けることができた。

目的・目標

- 「にいがた女性おうえんフェスタ」の開催により働く女性・働きたい女性を多方面から支援する。働くことを希望する女性がすべて働けるよう、計画年度が終了する2021年3月に15～64歳女性の有業率73.3%を目指す。
- 上記イベントや「働く女性のネットワークづくり交流会」により、働いている女性の意識を高め、2021年3月に管理的職業従事者における女性割合30%を目指す。

連携団体

- にいがた女性おうえんフェスタ・・・女性活躍推進法に基づき設置した新潟市WLB・女性活躍推進協議会の構成団体を通じ事業の周知を行った。また、地方創生に関する包括連携協定を締結した民間企業と連携して分科会を開催した。
- 働く女性のネットワークづくり交流会・・・「新潟市WLB・女性活躍推進協議会」委員にファシリテーターとして参画いただいた。
- 女性の再就職支援事業・・・広報紙を県内全域に配布することで新潟広域都市圏の市町村にも働きかけた。

今後の課題

- にいがた女性おうえんフェスタ・・・意欲のある方が、複数の分科会に参加できるように事業を組み立てることが必要。
- 働く女性のネットワークづくり交流会・・・人材育成の観点を加え、テーマやねらいを検討する。
- 女性の再就職支援事業・・・外出することが難しい方へ、より多くの情報を伝えられる発信の方法を考案することが必要。

事業の概要

1. にいがた女性おうえんフェスタ2019

■日時 令和元年6月28日(金)、29(土)

■場所 万代市民会館ほか

■目的 働く女性・働きたい女性の支援

本市の有職女性は約3人にひとりが「自分の自由になる時間がない」、約5人にひとりが「家事ができない」ことを、働いていることによる職場以外の問題として捉えている。

家事を効率化すると同時に、本市の女性が自らの希望する働き方を実現できるように支援することで、新潟市女性活躍推進計画で本市の目指す姿として掲げる「女性がいきいきと働けるまち」を目指す。

■テーマ及び対象者

テーマ	対象者
基調講演 仕事と家事につぶされないお気楽暮らし術	働く女性・働きたい女性
分科会① ハラスメント防止セミナー+治療と仕事の両立支援セミナー	経営者・管理者
分科会② マザーズ再就職支援セミナー	再就職したい女性
分科会③ 家事の「標準化」から始める、夫婦のスマートコミュニケーション	家族
分科会④ ロジカルコミュニケーションを身につけよう	働く女性・働きたい女性
分科会⑤ 「好き」を仕事にする方法	起業に興味のある女性
分科会⑥ 先輩社会人に聞く！自分サイズのワーク・ライフ・バランス	学生



2. 働く女性のネットワークづくり交流会

■日時 ①令和2年2月4日、

②令和2年2月21日

■場所 万代市民会館

■目的 働く女性の異業種交流

本市では、働く女性のうち約7割が従業員数100人未満の事業所で働いており、職場内にロールモデルが少ない状況に置かれている。

社内だけではなく社外にも働く女性同士のネットワークを広げ、自分自身の働き方やキャリアを考えるとともに、お互いに支え合い高め合う存在となれるような仲間を見つけてもらう目的で開催した。

■講座内容

[第1回]自分に似合う色やメイク術を学び、参加者同士で互いに魅力を発見し合う講座

[第2回]自信を持って自分の魅力をアピールできるようになるための自己PR術を学ぶ講座

■参加者の感想

「ペアになった方から貴重なアドバイスをいただけた」「グループ単位での交流ができ、他のメンバーから刺激をもらえた」など互いに高め合える機会を提供できた。また、今年度は、昨年度本事業参加者が企画を行ったほか、当日の運営も行った。

3. 女性の再就職支援事業

■発行日 令和2年3月22日

■内容 介護により外出が難しい方へ、自宅でも情報が得られるように広報紙を発行した。

